

株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
基準日	毎年6月30日
中間配当を行う場合の基準日	毎年12月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 (お問い合わせ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。 なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
未払配当金の支払について	株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載サイトアドレス	http://www.garage.co.jp/ir/financial_001.html
上場取引所	 (大阪証券取引所 JASDAQ市場)
銘柄コード	4819



株式会社デジタルガレージ

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南三丁目5番7号
【お問い合わせ先】 ☎03-6367-1111 ✉dg4819.ir@garage.co.jp
【当社Webサイト】 <http://www.garage.co.jp/>
【当社Webサイト IRページ】 <http://www.garage.co.jp/ir/>



For the world, from garage
DG PRIDE
社会に貢献し、世の中の役に立とう！

"Creating A Context For Social Benefit"

Business Report 第16期 平成23年6月期



■ 株主ならびに投資家の皆様へ

『新規メディアの創出と世界展開』

～中期経営計画初年度業績の達成と日米リアルタイム型開発ネットワークの構築に向けて～

まず初めに、このたびの大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

中期経営計画初年度である2011年6月期は、売上高11,067百万円（前期比32.6%増）、営業利益135百万円（前期比1,095百万円増）、経常利益972百万円（前期比1,429百万円増）、当期純利益901百万円（前期比3,108百万円増）と好調に推移しました。

また期末に、2000年の株式上場以来初となる公募増資を発表し、株主の皆様には多大なるご理解とご協力を頂きましたことを、改めてここに御礼申し上げます。

今回の増資目的については、「新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ（6月30日に適時開示しており、当社ホームページに掲載しております。）」に記載のとおりであります。現在進行中の中期計画実現の戦略実行のために不可欠なものであり、かつ、長期的な企業価値向上をもって株主・投資家の皆様のご期待に応えていきたいと役員一同身を絞り締めて事業拡大に取り組んでまいります。“ソーシャルメディア”は世界中で広がりを見せており、その成長は予想を超えた発展を遂げつつあります。当社は、ソーシャルメディアをコアに世界に遅れをとることなく、常に最先端でビジネスを展開してまいります。

今回の増資で得た資金を有効に活用するために、「次の10年」に向けた足がかりとなるプロジェクトにも着手しました。キーワードは《新規メディアの創出と世界展開》です。

世界展開の足がかりとして、2011年7月にDigital Garage US, Inc. (DGUS) を米国法人として設立しました。サンフランシスコに拠点を構え、世界を舞台にした事業展開の準備を始めています。米国西海岸に拠点を置くDGUSと、共同創業者の伊藤穰一が所長に就任した東海岸のMIT Media Labを有機的に結びつけることで、世界を舞台にした事業展開の足場を確保することが可能になります。こうしたネットワークを活用して、メディア・インキュベーション事業をこれまで以上に活性化させることによって、今回の増資をDGグループのさらなる飛躍につなげる所存です。

もう一つが、最先端のインターネット事業が続々と導入している、ソフトウェアのアジャイル開発を中核とした新事業の立ち上げです。アジャイル開発手法は、ソフトウェアの開発と検証を非常に短いサイクルで繰り返しながら、短期間で品質の高いサービスを構築する手法です。進化の早いインターネットビジネスでは、アジャイル開発手法の導入によって、外的環境の変化に機敏に対応することが常識になりつつあります。DGUSは、こうしたアジャイル開発のノウハウを、自社サービスの開発や、投資先のサービス開発に応用することで、収益性を高める計画です。

株主・投資家の皆様には、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役/グループCEO
林 郁 (はやし かおる)

■ トピックス：上場以来、初めての公募増資を実施

2011年7月に、公募増資及び第三者割当増資により約80億円を調達いたしました。資金調達の目的及び資金使途は次のとおりです。

資金調達の目的	資金使途	金額
<p>—新中期経営計画の成長戦略—</p> <p>“Social Media関連事業育成”</p> <p>重点テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化 ・メディア開発力の強化 ・ソリューション力の強化 <p>実行のための『成長資金』</p>	<p>投資資金</p> <p>国内外のインターネット関連企業及びエンジェルファンドへの出資</p>	5,300百万円
	<p>開発資金</p> <p>ソーシャルメディアを活用した新たなサービスシステムの開発</p>	938百万円
	<p>運転資金</p> <p>決済事業拡大に伴う運転資金</p>	1,500百万円
	<p>借入金返済</p>	残額
	<p>合計</p>	8,064百万円

■ 2011年6月期 業績ハイライト P/L (連結)

<2011.6期 連結業績>

～ 事業再編後、初の営業黒字を達成 ～

(単位：百万円)	2010.6期 (実績)	2011.6期 (実績)	前期比 (金額)
売上高	8,346	11,067	+ 2,720
営業利益	△ 960	135	+ 1,095
経常利益	△ 457	972	+ 1,429
当期純利益	△ 2,207	901	+ 3,108

- ハイブリッド・ソリューションが牽引して、売上高は前期比32.6%の増収、営業利益は同1,095百万円の増益。ベンチャー・インキュベーションもキャピタルゲインを実現。
- 経常利益は、(株)カカクコムが増益（持分法による投資利益）を反映し、同1,429百万円の増益。
- 当期純利益は、前期実績△2,207百万円から901百万円へ3,108百万円の増益。

■ 2011年6月期 財務ハイライト B/S (連結)

<2011.6期末 財政状態>

～ さらなる財務安定性を実現しました ～

(単位：百万円)	2010.6期 (実績)	2011.6期 (実績)	前期比(金額)
流動資産	14,208	14,345	+ 136
うち現預金	4,799	4,784	△ 15
うち未収入金	3,413	4,351	+ 937
金銭の信託	3,155	2,501	△ 654
固定資産	5,497	6,075	+ 578
資産合計	19,706	20,421	+ 714
流動負債	9,941	9,933	△ 7
うち預り金	5,743	6,168	+ 425
うち有利子負債	2,809	2,519	△ 290
固定負債	935	592	△ 343
うち有利子負債	670	351	△ 319
純資産	8,829	9,895	+ 1,065
うち利益剰余金	1,497	2,398	+ 901
負債・純資産合計	19,706	20,421	+ 714

※決済事業に関連する勘定科目

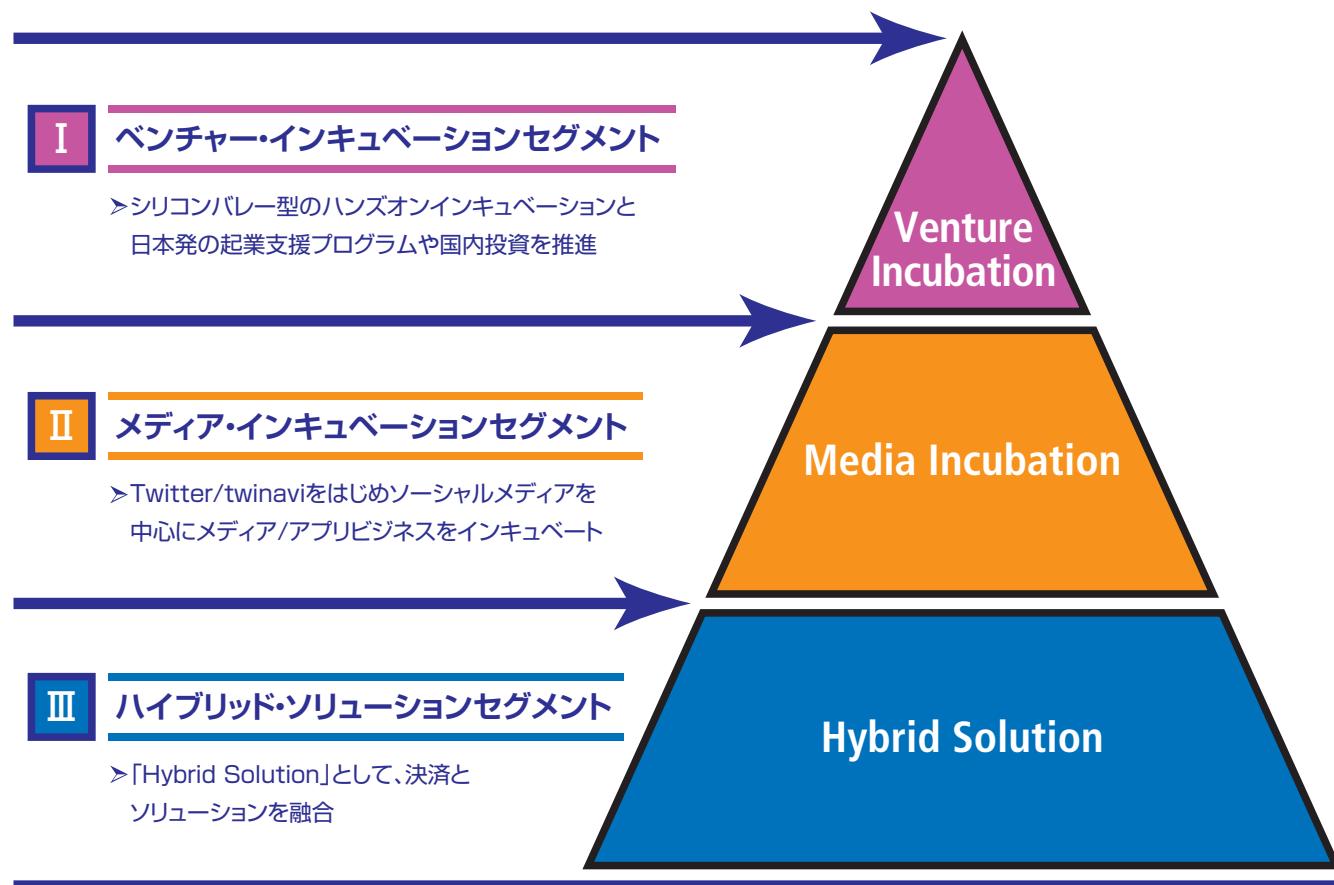
「未収入金」
コンビニ、カード会社等から未入金の収納代金（平均入金サイト約2週間）

「金銭の信託」
収納代金の信託保全を実施

「預り金」
EC事業者に支払をするまで一時的に預かる収納代金

■ 当社の事業について

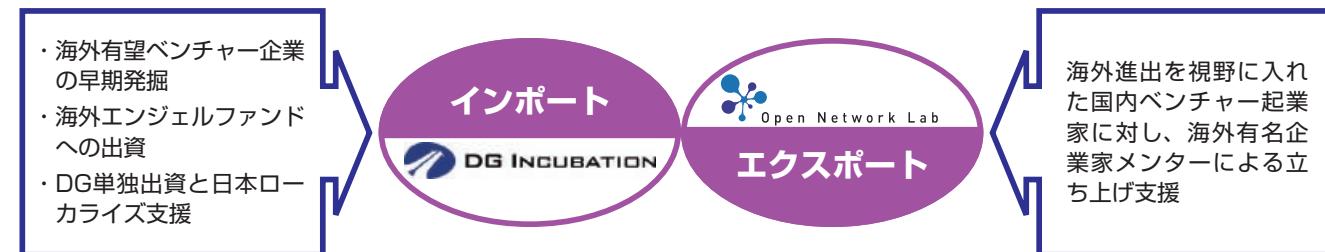
デジタルガレージは、★Information Technology (インフォメーション テクノロジー) ★Marketing Technology (マーケティング テクノロジー) ★Financial Technology (ファイナンシャル テクノロジー) の3つの機能を駆使し、3つのセグメントで事業を展開しています。



■ ベンチャー・インキュベーション事業のハイライト

シリコンバレー中心の海外投資展開に加えて、日本発の優良ベンチャー企業育成支援

Real Time WEB時代の新たなベンチャー・インキュベーション事業として、インポート&エクスポート両ウィングでのビジネスモデルで事業を展開しています。



ファンドへの投資について → エンジェルファンド出資の目的・意義

- ◆ 投資を伴う有機的事業育成モデル形成のため、エンジェル投資家/ベンチャーキャピタリストの“ネットワークの内側”に入る ⇒ 最先端のインターネットビジネスの情報取得
- ◆ エンジェルファンドの投資先に対して、並行投資も可能 ⇒ DG独自判断での個別投資

・シリコンバレー著名投資家のRon Conway氏が設立、アドバイザーを務める
SV Angel 対象：アーリーステージのスタートアップ企業

DGIとRon Conway 氏との主な共同投資先

【エンジェルファンドA】

・シリコンバレーの著名投資家により設立
 対象：アーリーステージのスタートアップ企業
 (米国外の投資も積極的に実施)

※現在ファンド準備中

■ メディア・インキュベーション事業のハイライト

■ Twitter/twinavi 関連事業

社会インフラとして認知度が定着

電話やメールが不通になった東日本大震災時に、インターネットを通じての安否確認などリアルタイムな情報共有にTwitterが大いに活用されました。

こうしたTwitterの社会インフラ化に伴い、ユーザーへの公共機関アカウント告知のため、政府と連動し、『Jガバメントon twinavi』を提供しています。現在、46都道府県・約310アカウントが開設されています。

Jガバメント on ツイナビ



『Jガバメントon twinavi』
(<http://twinavi.jp/gov>)

デジタルガレージは、東京電力のTwitterによる節電情報の配信にも協力しています。

東京電力公式Twitterアカウント (ご案内ページ)
<http://www.tepco.co.jp/twitter/index-j.htm>

■ LinkedInと連動した新しいメディアの立ち上げ

2011年7月、すべてのユーザーが任意のテーマで昼食会を主催できるランチタイム共有サービス「昼会」(ひるかい) (<http://www.hirukai.jp/>) を開発し、β版としてサービスの提供を開始しました。本サービスは、毎日のランチタイムをより楽しく、アクティブに活用できるプラットフォームの提供を通じて、ユーザー間にオフラインで有益なつながりを広げていただくことを目的としています。



~いつものランチをより アクティブ
により楽しく~
(<http://www.hirukai.jp/>)

昼会に参加する	昼会を主催する
<p>① ログインする Twitterアカウントでログインできます。</p> <p>② ホーム画面から参加したい昼会イベントを探す 昼会イベントのイベント名と開催日時、エリアタグを参考に、参加したい昼会イベントを探しましょう。</p> <p>③ 昼会イベント詳細ページをみる 気に入った昼会イベントのタイトルをクリックすると、イベントの詳細ページをみるすることができます。</p> <p>④ 昼会に参加する 昼会に参加する。昼会イベント名やタグを編集したり、メンバーメッセージに書き込みをすることができます。</p>	<p>① 昼会カレンダーの空いている日を探す 昼会カレンダーからイベントに参加予定のない日を選びます。</p> <p>② 昼会イベントの詳細を入力する 昼会イベントのタイトル(イベント名)とタグ、開催日時、定員、最小開催人数を記入します。</p> <p>③ Twitterを使って、参加者を募集する 昼会イベントをクリックすると、イベントURLをTweetすることができます。Twitter経由で参加者を募集することができます。</p>

■ ハイブリッド・ソリューション事業のハイライト

広告/プロモーション

×

決済インフラ

Promotion/Solution

e-commerce/Social Commerce



■ 決済メニューの拡大

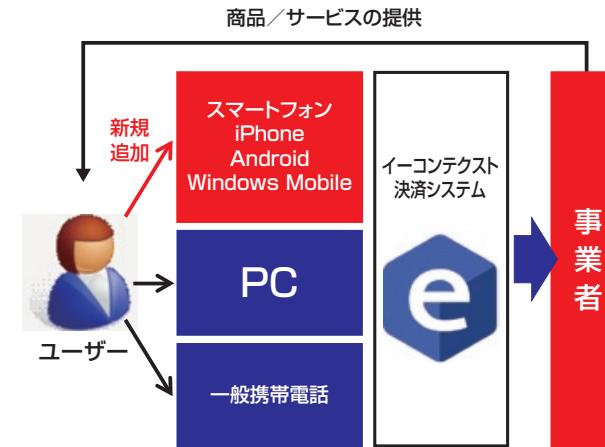
スマートフォン向け決済開始

iPhoneのほか、AndroidやWindows Mobileを搭載したスマートフォンに対応。

■ 新決済サービス提供開始

ネット送金ビジネスに参入

資金移動業者としての登録を完了し、2011年7月1日より(BtoC向け)送金サービス「CASH POST (キャッシュポスト)」の提供を開始



【ユーザーのデバイス環境を意識することなくサービスの提供が可能】



送金サービス「CASH POST」は、BtoC向けの送金サービスを始め、個人間送金、企業間送金、エスクローと組み合わせた新しい決済サービス等の提供を予定しております。「CASH POST」の第一弾としてサービスを開始するのはBtoC向けの送金サービスです。主にEC事業における商品の返品・キャンセル等に伴う返金用途で利用できます。

■ 主なグループサイト



Digital Garage
Context Company DG

<http://www.garage.co.jp/>



e-context
Hybrid Solution Partner

<http://garage.co.jp/econtext/>



DG&Ibex

<http://garage.co.jp/dgibex/>



CGM Marketing

<http://www.cgmm.co.jp/>



Wheel

<http://www.wheel-inc.co.jp/>



DG INCUBATION

<http://www.dgincubation.co.jp/>



Open Network Lab

<http://onlab.jp/>



twinaavi

<http://twinaavi.jp/>



SHAREa

<http://share.tt/>



デジタルガレージ iPhoneアプリ

<http://app-park.net/tappit/index.html.ja/>



昼会

<http://www.hirukai.jp/>



twilabo

<http://twilabo.jp/>



Tweetmanager

<http://www.cgmm.co.jp/tweetmanager>



birdfish

<http://birdfish.jp/>

■ 会社情報

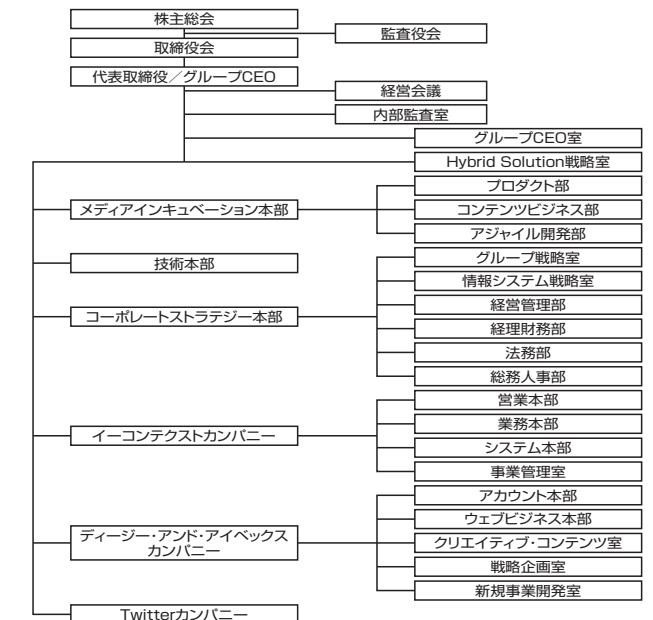
● 会社概要 (平成23年6月30日現在)

商号 株式会社デジタルガレージ
 設立 平成7年(1995年)8月17日
 従業員(単体) 248名
 (連結) 267名

● 役員 (平成23年9月27日現在)

代表取締役 / グループCEO	林 郁	取締役	藤原 謙次
取締役	六彌太 恭行	取締役	岡本 晋
取締役	岩井 直彦	常勤監査役	牛久 等
取締役	曾田 誠	監査役	大野 実
取締役	安田 幹広	監査役	安田 幸一
取締役	踊 契三	監査役	坂井 眞
取締役	伊藤 穰一		

● 組織図 (平成23年7月1日現在)



■ 株式情報 (平成23年6月30日現在)

● 株式の状況

発行可能株式総数・・・600,000株
 発行済株式総数・・・186,224株
 議決権総数・・・184,940個
 株主数・・・7,680名

● 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
林 郁	42,359	22.90
T I S (株)	9,898	5.35
ジェー・モルガン・チェース・オープン・ハイマー・ジャスト・クレディング・アカウト	8,000	4.33
大阪証券金融(株)	6,907	3.73
カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)	6,872	3.72
ノーザン・トラスト・カンパニー (AVFC) リフィデリティ・ファンズ	6,604	3.57
ニューヨーク銀行 (ヨーロッパ)	131,705	2.98
六 彌 太 恭 行	5,481	2.96
BBH VIPコントラフッドインフォ テク サブ	3,663	1.98
(株) ジャスト プ ラ ン ニ ン グ	3,276	1.77

※持株比率は自己株式(1,284株)を控除して計算しております。

● 株式分布状況

